

丸森町子育て世代テレワーカー育成事業【宮城県丸森町】

個別事業費	1,986 千円
交付金額	1,489 千円

地域の実情と課題

子育て世代の女性においては、出産・育児等により就業機会が制限されやすく、希望する働き方が実現しにくい状況がある。
 また、地域内において柔軟な働き方の選択肢やロールモデルが少なく、就労や企業に対する具体的なイメージを持ちにくいことが課題となっている。
 このため、時間や場所にとらわれない働き方であるテレワークに着目し、スキル習得から実践までを一体的に支援する必要がある。

事業の特徴

テレワークの基礎知識の習得に加え、クラウドソーシングサイトへの登録や入稿業務の体験など、実践的な内容を取り入れた講座とした点が特徴である。
 また、参加者同士の交流機会を設け、ネットワーク形成や情報交換の場を創出する。
 講座の実施にあたっては、テレワーカー養成の実績を有する企業へ業務委託し、受講者が実際の業務受注を見据えて学べる環境を整備することで、受講者がテレワークを身近な働き方として具体的にイメージし、就業や起業への一歩を踏み出せるよう工夫している。

事業の効果

講座の実施により、受講者がテレワークに必要な知識やスキルを習得するとともに、在宅で働くことへの理解や就業意欲の向上が図られた。
 また、参加者同士の交流を通じて、継続的な情報交換や相談ができる関係性が構築された。
 受講生のうち、1名が起業、1名が就業を開始するなど、学びを具体的な行動につなげる成果が見られた。



目的・目標

子育て世代の女性が自分らしい働き方を選択できるよう、テレワークに必要な知識・スキルの習得と実践機会の提供を行い、就業や起業への一歩を後押しすることを目的とする。あわせて、参加者同士のつながりを創出し、継続的に学び合える関係づくりを図る。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	講座参加者数	10人 (アウトプット)	8人 (8年3月時点)	80%
事業KPI	テレワーク拠点登録者数	8人 (アウトカム)	3人 (8年3月時点)	37.5%

連携団体

株式会社LIFULL、まるもりんく株式会社

今後の課題

講座受講後の就業や業務受注につなげるための継続的な支援体制の構築が課題である。
 また、単発の講座にとどまらず、スキル向上や案件獲得につながるステップアップ支援の充実が求められる。あわせて、地域内におけるテレワークの認知向上や、受注機会の確保に向けた取組も必要である。

事業の概要

丸森町子育て世代テレワーカー育成事業

子育て世代でテレワークに興味を持つ女性を対象に、必要な知識やスキルの習得から実践までを一体的に支援することを目的として実施。

テレワーカー育成講座（全5回）

対象者：子育て世代でテレワークに関心のある女性

場所：丸森町保健センター

参加者：8名

日程：R7.6/21、7/5、7/19、8/30、9/13 14:00~16:00

実施内容：基礎講座および実践講座により構成



STEP 1 基礎講座

テレワークの基礎講座や働き方、業務に必要な基本スキルについて学ぶことで、自分に合った働き方の理解を深める。あわせて、在宅での就業に必要な知識を体系的に習得する。

STEP 2 実践（業務体験）

クラウドソーシングサイトへの登録や入稿業務の体験を行い、講座で習得したスキルを実際の業務に近い形で実践する。実務を意識した内容とすることで、受講後の業務受注に向けた具体的なイメージを持つことができる。

STEP 3 交流・ネットワーク形成

参加者同士の交流機会を設けることで、情報交換や相談ができる関係性を構築する。コミュニティ形成を通じて、孤立しがちな在宅ワークにおいても継続的につながりを持てる環境づくりを行う。

結果・実績

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	講座参加者数	10人 (アウトプット)	8人 (8年3月時点)	80%
事業KPI	テレワーク拠点登録者数	8人 (アウトカム)	3人 (8年3月時点)	37.5%